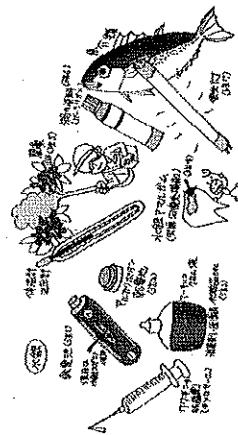
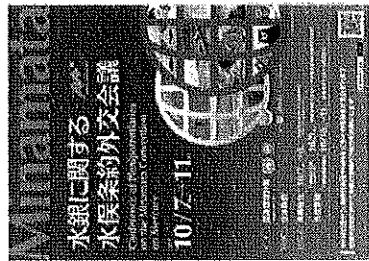


水銀条約締結後の進捗状況と日本の課題
及び
小規模金採掘に伴う水銀汚染の現状
—インドネシアにおける水銀汚染について
中地 重晴
熊本学園大学水俣学研究センター

水銀に関する水俣条約外交会議の開催 と水銀条約の締結(2013年10月)



水銀条約の主な内容

- ①新たな水銀鉱山の開発禁止
- ②塩素アルカリ工程での使用を期限内に廃止
- ③輸出入はは締約国間の同意を条件に許可された用途以外は認めない、
- ④9分野の水銀含有製品を期限内に廃止
- ⑤小規模金採掘に伴う水銀の使用、排出削減に努力
- ⑥大気・水・土壤への排出削減
- ⑦汚染サイトの特定と評価、リスク削減
- ⑧最終規制の推進と順守を管理する国際委員会(条約事務局と遵守委員会)の設置
- ⑨締約国は国内法を整備、国内実施計画を作成し、規制強化に努める

使用が禁止される水銀添加製品

- ・電池
- ・スイッチ・リレー
- ・電球型蛍光灯
- ・蛍光灯
- ・水銀灯
- ・せっけん・化粧品
- ・殺虫剤・殺生物剤
- ・血圧計
- ・体温計(温度計)
- ・期限(2020年)を決め、段階的に廃止、輸出入を禁止

水銀条約発効に向けて

- ・条約の発効条件は50か国以上が批准後、90日後から発効
- ・128の国とEUが調印、10か国が批准している
- ・13年11月にアメリカが調印と批准を済ませ、批准第1号
- ・国となる一化学物質関連の国際条約では異例のことだが、難しい
- ・批准するためには、条約順守のために、関連する国内法の改正が必要となる
- ・日本政府は3月10日に法案を閣議決定し、現在通常国会(15年1月召集)に上程した、政省令の改正案等を検討中

5

今後の予定

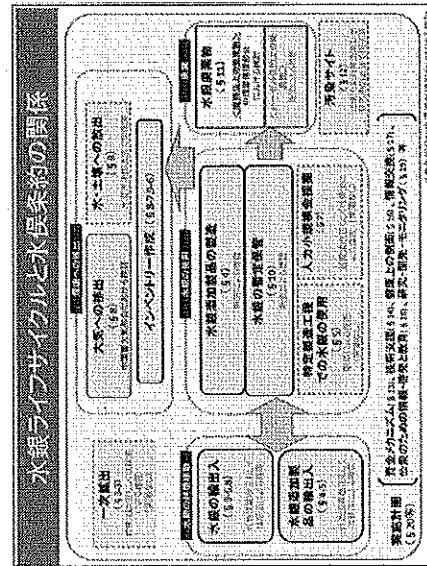
- ・INC6 2014年11月 バンコクで開催
- ・生駒さん参加
- ・アジア太平洋地域ワークショップ 2015年3月 ジャカルタ 各国の取り組み報告
- ・INC7 2016年3月 ヨルダン
- ・COP1 条約発効後1年以内 スイス(ジュネーブ)

6

批准に向けた国内法の整備

- ・今年5月から国は中央環境審議会等で、国内法の整備に向けた3つの小委員会を設置、検討し、12月にパブコメを実施、報告書作成段階に来ている
- ・環境保健部会水銀に関する水俣条約対応検討小委員会(産業構造審議会との合同):水銀規制全般、輸出制限
- ・大気騒音部会水銀大気排出対策小委員会:大気への排出規制
- ・循環型社会部会水銀廃棄物適正処理検討専門委員会:廃棄物対策、長期保管
- ・13年6月の中央環境審議会の体制見直しによる委員数減、臨時委員4割削減により市民意見の反映が困難に

水銀条約批准に向けた検討課題の整理 (環境省資料)



8

パブリックコメントとその後の審議状況

- ・環境保健部会水銀に関する水俣条約対応検討会
(産業構造審議会との合図)
- ・小委員会:11月14日～12月14日
- ・パブリックコメント:11月14日～12月14日
- ・意見の提出者数:25通(意見の件数71件、うち
　　同旨意見5件)
- ・(内訳) 地方公共団体 2 通
　　NPO 3 通
　　民間企業 4 通
　　業界団体 4 通
　　個人又は無記名 12 通
- ・第5回委員会:2014年12月19日

9

パブリックコメントとその後の審議状況

- ・循環型社会部会水銀廢棄物適正処理検討専門委員会
(内訳)
- ・パブリックコメント:11月20日～11月29日
- ・意見の提出者数:41(意見の件数 119 件)
- ・(内訳)
 - ・地方公共団体 2 通
 - ・NPO 2 通
 - ・民間企業 11 通
 - ・業界団体 7 通
 - ・個人又は無記名 19 通
- ・第5回委員会:1月20日(火)

11

パブリックコメントとその後の審議状況

- ・大気騒音振動部会水銀大気排出対策小委員会
(内訳)
- ・パブリックコメント:11月25日～12月24日
- ・意見の提出者数:40 通
- ・(内訳)
 - ・地方公共団体:2 通
 - ・NPO 等:2 通
 - ・民間企業:6 通
 - ・業界団体:5 通
 - ・個人:25 通
- ・第8回委員会:1月19日(月)

10

合同会合のとりまとめと日程

- ・中央環境審議会環境保健部会長及び中央環境審議会会長の同意を得て、「水銀に関する水俣条約を踏まえた今後の水銀対策について(第一次答申)」として、環境大臣に答申(12月19日)
- ・平成27(2015)年3月10日法案の閣議決定、国会へ提出
- ・通常国会中 (新法成立)
- ・平成27(2015)年中 締結のために必要な政省令の制定
- ・(→条約締結)
- ・2016～2017年? 条約発効

12

- ・大気汚染防止法の改正内容
 - ・水銀排出施設の届出制度
 - ・水銀の排出基準の遵守義務等
 - ・要排出抑制施設の設置者の自主的取組
 - ・その他罰則等
 - ・外国為替及び外国貿易法政令の改正内容
 - ・特定の水銀輸入規制
 - ・特定の水銀等の輸出の原則禁止
 - ・条約で許可されない用途・金探掘目的の輸出禁止
 - ・輸出の厳格な事前審査・事後報告
 - ・特定の水銀使用製品の輸出入の原則禁止
- 17

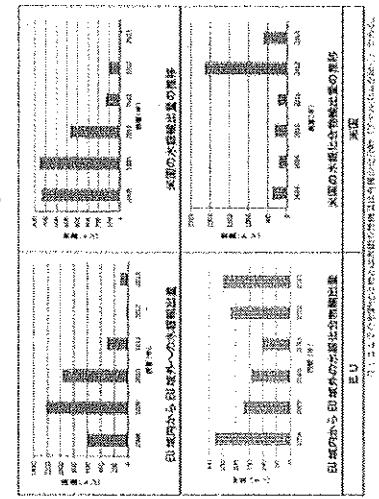
水銀新法の課題

- ・水銀等の原則輸出禁止の実質化
 - ・金探掘用途の禁止のために、事前審査・事後報告、チエックができるのか
 - ・水銀含有部品等の輸入のチェック体制
 - ・水銀製品の製造禁止、禁止された水銀製品の回収、水銀の長期保管技術は確立していないので、技術開発はこれから
 - ・汚染サイトに開しては、土壤汚染対策法・水俣湾埋立地や旧ハ法に残渣プール、水俣市内の土壤汚染をどう評価し、対策に残るのか
 - ・廃棄物焼却炉などで水銀の排出基準を守れるのか、水銀製品の間欠的発生への対応
- 18

水銀条約に関する日本の課題

- 前提として：水俣病問題の解決を優先すべき
- ・被害者全員の救済とチヅノ分社化による汚染者責任のあいまい化は許されない、
 - ・国内問題として：さらなる水銀使用削減の政策化
 - ・水銀の輸出禁止
 - ・余剰水銀の国内永久保管の具体的検討
 - ・輸出禁止による水銀回収の低下を防止し、長期保管できる仕組み作り
 - ・汚染ササイト（工コパーク、旧ハ幡ヶ谷スパール等）の浄化、維持管理の継続
 - ・国際課題として：法的拘束力のある条約化のために、途上国への経済的、技術的支援、小規模金探掘への対応が必要
- 19

EU、アメリカでは水銀化合物の輸出が急増するという新たな課題発生



20

インドネシアの小規模金採掘に伴う環境汚染

- 3月16日にセミナー開催
- 主催者はBALIFOKUSとMEDICUSS Foundations
- 参加者は主催者のメンバーや及びインドネシアの政府関係者、UNDPのバンコク事務所の古沢さんという女性など
- JOSEEP FREDERICK WILLIAM というMEDICUSS Foundationsの医師が調査結果を報告した

23

3地域の調査結果 2015年2月16日～3月6日

- Cisitu, Lebak Regency ジャワ島中央部南、ジャカルタから車で9時間くらいかかる
- 15年以上操業。年間水銀25トン使用、人口7000人、1460世帯、半分くらいが金採掘と精錬に関係している
- Sekotong ロンボク島の西部
- 1企業がやっている。10年くらい操業、人口4万人で、半分くらい金鉱山の関係者
- Bombana スラウエシ島の南部
- 10か所くらい、10年以上操業、年間80トン水銀を使用、人口5万人の地域

22

調査の内容

- Lumex+915RAを使用して測定した
- Bombanaで、水銀被害者の家庭で28.07ng/m³、金販売店で41000ng/m³の空気中の水銀濃度を測定した。
- Sekotongの最高濃度は54932ng/m³、金販売店、最低が122ng/m³、ボールミル粉碎機のある家庭。
- 7年以上にわたって、ひどい振戦 (severe tremor)のある被害者がいた。数人の子どもも生後40日から15歳でひどい症状のある者がいた。

24

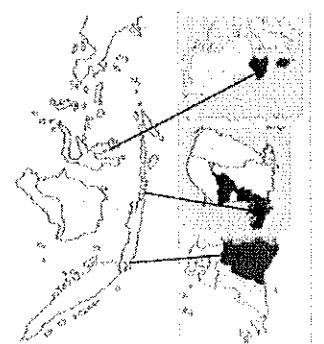
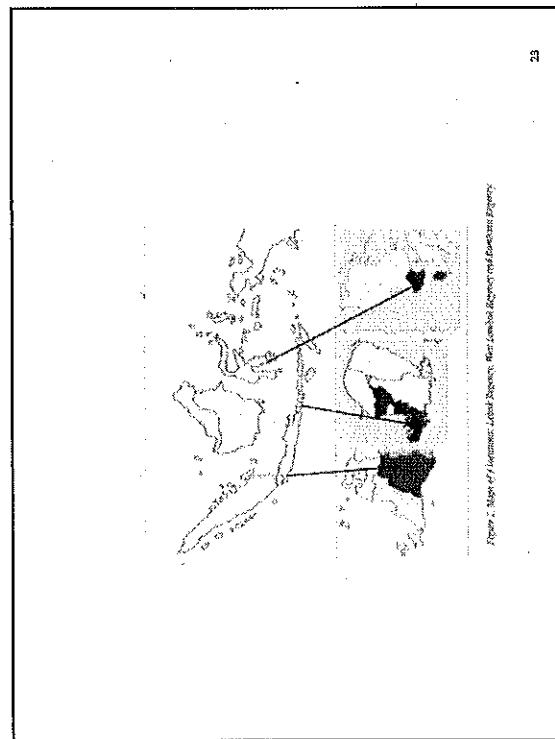


Figure 2. Map of locations used during fieldwork. Note: Location of gold mining activity.



25

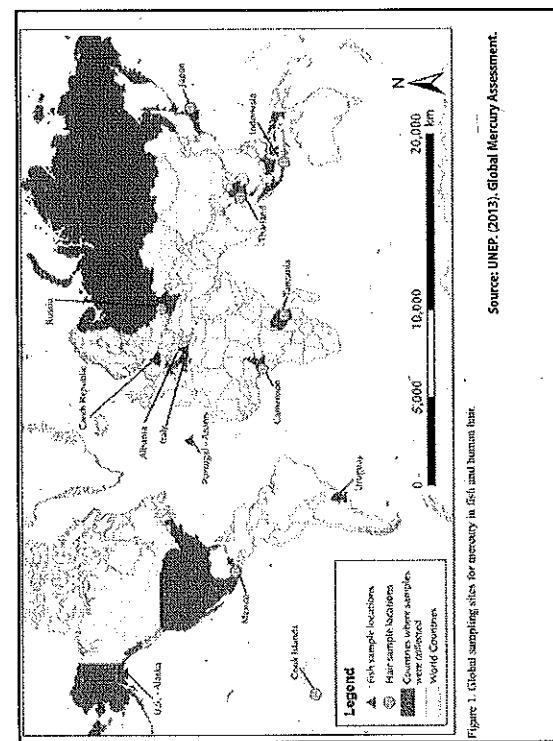
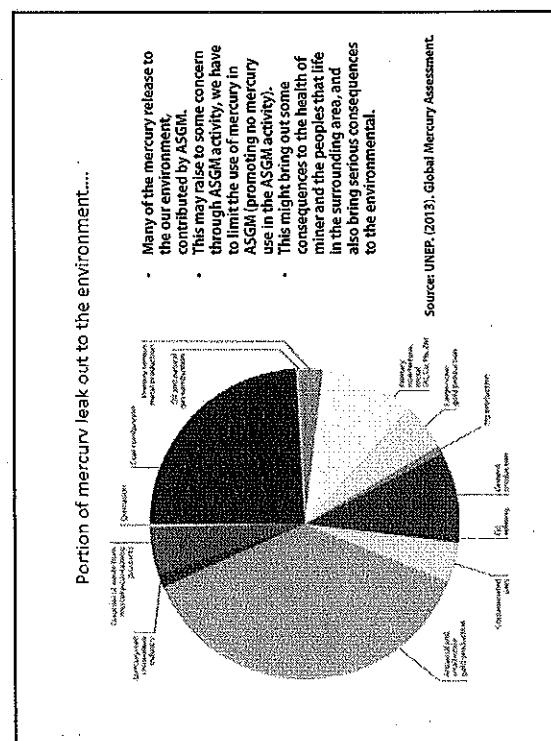
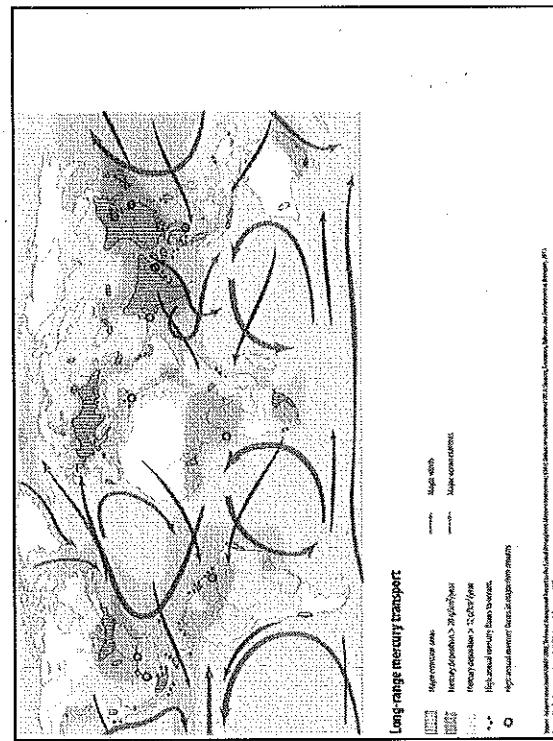
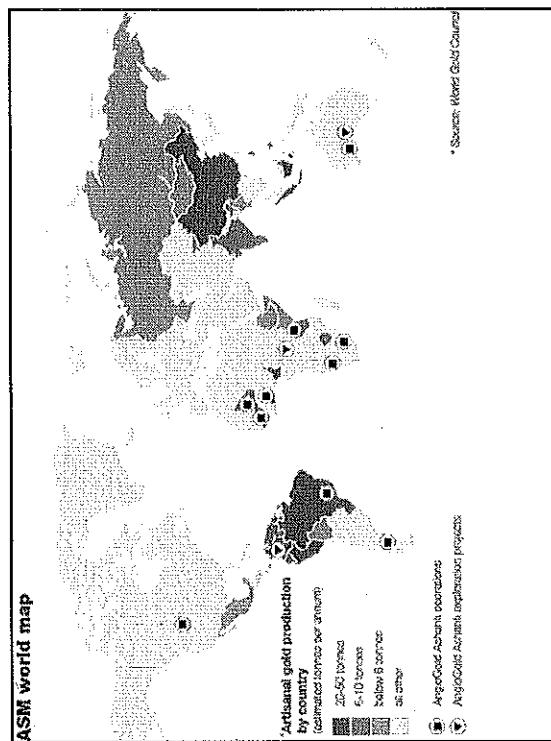


Figure 1. Global sampling sites for mercury in fish and human hair.

Table 5
Comparison of adult *V. lugens* in British Columbia and Alberta with those from Ontario, Quebec, and the Maritimes versus the Quebec
and Ontario surveys (Holland et al., 2001; Hwang et al., 2001; MacEachern et al., 2001; McFadzen et al., 2001).

Normal use of mercury in the artisanal small gold mining

The water that being contaminated by mercury is poured directly to the sewage, and this sewage goes directly to the river; the river is being used by the surrounding peoples as their daily water supply.



Medicuss screening on Banian, Kotabaru – South Kalimantan... 1

No	Penyakit	Jumlah	No	Penyakit	Jumlah
1	Niassa	65	1	Stomatitis	1
2	Hijrienni	41	2	Seluler	6
3	ISPA	39	3	Fever	1
4	Sintesis Diphtheria	33	4	Tulare	1
5	Lengkong	30	5	Virus	1
6	Tonjol	21	6	Kasus Terkonfirmasi	6
7	Pseudococcidae	13	7	Flu	6
8	Quercusinfusis	12	8	Infeksi	1
9	Endok Sistem Kecerdih	11	9	Infeksi	1
10	Migrain	6	10	Infeksi	1
11	Astma	6	11	Infeksi	1
12	Hantavirus	5	12	Infeksi	1
13	Venilase	5	13	Infeksi	1
	Jumlah	352		Jumlah	352

So we have around 5.2% of sample population is suspected mercury intoxication

BaliFolkHS - Medicines Screening en Cisith, Lebak - Bantien (October

2014) We have checked randomly 132 people in Cisitu, and got 27 of them suspected mercury intoxication, so it's mean that 20,4% of population of sample...

2	Hemeralgia	2
16	Dormitiae	16
29	Konitis/Hypnodie	29
3	Tinea	3
5	Dobereis	5
2	SEA	2
1	Ascarak	1
63	Migraine/Neuropathy	63
10	LBP	10
10	SPA	10
14	SSMK	14
1	Saints Gortie	1
1	Stroke	1
2	Prodicis	2
1	Pengium	1
27	Stomach/koliek/mentiel	27

BaliefokHS = Medicus Screening en Cisitu: Hebak = Banten (October

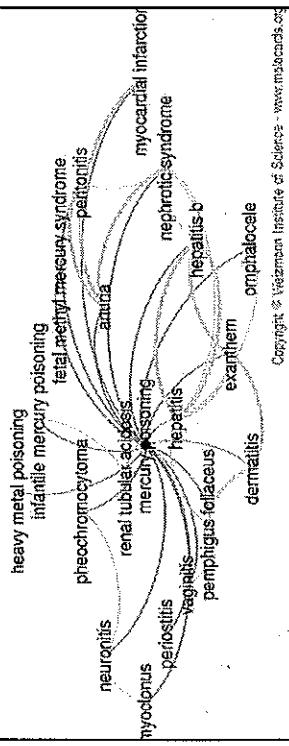
2014) We have checked randomly 132 people in Cisitu, and got 27 of them suspected mercury intoxication, so it's mean that 20,4% of population of sample...

BaliFokus – Medicus Screening on Cisitu, Lebak – Banten (October 2014)	
to Diagnoses	jumlah
1. Hypertensi	21
2. Tuberculosis	1
3. Endometrioid	2
4. Journals	16
5. Vaginitis/Headische	29
6. Tinea	3
7. Dispepsia	35
8. IBS	2
9. Cystek	1
10. Mediga/Neuroopathy	53
11. Lip	10
12. SPA	14
13. DSWK	1
14. Caries Dentis	1
15. Stroke	1
16. Prostatis	2
17. Paroxysm	1
18. Siedi Hotselasi mirasari	27

BaliefokHS = Medicus Screening en Cisitu: Hebak = Banten (October

2014) We have checked randomly 132 people in Cisitu, and got 27 of them suspected mercury intoxication, so it's mean that 20,4% of population of sample...

Mercury poisoning can mimicking others disease that we might miss lead to...



彼らの調査結果に関する私見(1)

- ・インドネシアの小規模採掘に伴って、健康被害が出ているのは確かなようである
- ・無機水銀中毒と有機水銀中毒の区別ができるがない。症状はインドネシアの医師がやっているが、水俣病を診断した医師が必要がある
- ・特に、子供の先天異常を水銀被害と結び付けているのは検討が必要。

34

彼らの調査結果に関する私見(2)

- ・室内空気の水銀濃度測定を実施しているが、科季的な調査がどうかは難しい。
- ・河川や湖沼への水銀の流出を考慮すれば、魚の水銀濃度の測定、水銀曝露には、毛髮中水銀も測定すべき
- ・室内空気の水銀濃度測定は、差光X線測定器を使用して測定した方がよい。ろ紙による室内粉じんの採取する必要がある
- ・NGOの調査とインドネシア政府の調査との比較検討なども必要

35

